

平成 27 年 12 月 14 日

各 位

株式会社バルクホールディングス
代表取締役社長 大竹 雅治
(コード番号：2467 名証セントレックス)
問合せ先：取締役管理本部長 五十嵐 雅人
電話番号：03-5649-2500 (代表)

当社連結子会社による株式会社ブーメランイット・ジャパンとの 業務提携に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社バルク（以下、「バルク社」といいます。）は、株式会社ブーメランイット・ジャパン（本社：東京都新宿区、代表取締役：山川徹、以下、「B I J社」といいます。）と、本日、情報セキュリティ分野における業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社連結子会社であるバルク社は、マイナンバー制度の導入等により求められる情報管理体制の構築・強化に有効なプライバシーマーク認定取得や ISO27001 (ISMS) 認証取得に関する支援等を行う情報セキュリティコンサルティング事業を手掛けており、大企業から中小企業まで幅広い顧客層に対して情報セキュリティ体制の構築や情報セキュリティに関する様々なコンサルティングサービスを提供しております。特に、プライバシーマーク認定取得支援分野においては国内トップクラスの 1,600 件以上の支援実績を有し、業界のリーディングカンパニーとなっております。

一方で、B I J社は、主要事業として米国ブーメランイット社との独占ライセンス契約に基づき、国内初となる国際的な紛失物回収サービス「マイブーメラン」※の提供を行っております。国内大手企業も採用する「マイブーメラン」は、MDM (モバイルデバイス管理) システムを補完し情報セキュリティ対策の完成度を高めるサービスであることから、バルク社の情報セキュリティコンサルティングサービスとの高い親和性も有しております。

このたびの業務提携契約は、B I J社の提供する「マイブーメラン」について、バルク社の情報セキュリティコンサルティング事業における既存及び新規顧客からの需要が見込まれるほか、国内においてMDM (モバイルデバイス管理) システムの普及が進むなか、大半の企業等において未対応となっている紛失物対策にかかるサービスをバルク社が取扱うことで、顧客に対してより高い付加価値を提供できるとともに、双方の事業のさらなる発展が期待されることから、両社間で合意にいたったものであります。

※「マイブーメラン」とは

スマートフォン、PC 機器、入退室カードなどに貼付・装着するためのシリアルナンバー (番号) を記載したラベル等を提供し、紛失物の回収を代行するサービス。B I J社が所有者に代わって発見者との連絡や取次ぎも行うため、匿名性が高いことも大きな特徴。

[ラベルイメージ]

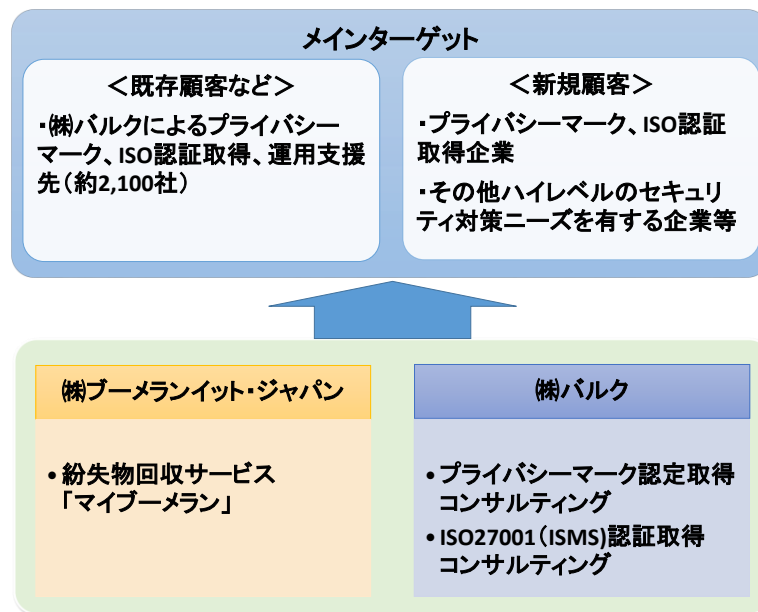


2. 業務提携の内容等

バルク社とB I J社は、以下の内容について業務提携を推進いたします。

- ① B I J社の紛失物回収サービス「マイブーメラン」のバルク社による販売
- ② 情報セキュリティ市場における共同提案、セミナー共催等の販売活動における協同
- ③ 情報セキュリティ市場における共同事業の創出

<業務提携イメージ図>



3. 業務提携の相手先の概要 (2015年3月31日現在)

- | | |
|---------------|--|
| (1) 名称 | 株式会社ブーメランイット・ジャパン |
| (2) 所在地 | 東京都新宿区新宿一丁目6番1号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 山川 徹 |
| (4) 設立年月日 | 平成17年11月11日 |
| (5) 事業内容 | 紛失物回収サービス「マイブーメラン」
迷子ペット引取り取次サービス「ブーメランペット」 |
| (6) 資本金 | 40百万円 |
| (7) 当社との関係 | 資本関係、人的関係、取引関係はありません。また、関連当事者への該当事項もありません。 |

4. 当該子会社の概要 (2015年3月31日現在)

- | | |
|---------------|-------------------------------------|
| (1) 名称 | 株式会社バルク |
| (2) 所在地 | 東京都中央区日本橋馬喰町二丁目2番6号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 大竹 雅治 |
| (4) 設立年月日 | 平成19年3月1日 |
| (5) 大株主及び持株比率 | 株式会社バルクホールディングス 100% |
| (6) 事業内容 | 情報セキュリティコンサルティング事業
マーケティングリサーチ事業 |
| (7) 資本金 | 100百万円 |

5. 今後の見通し

本件による今期業績への影響については軽微と見込んでおりますが、開示の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上